

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	4		矢板工〔指定仮設・任意仮設は除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長	種別毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-4
						変位	40m又は1施工箇所 に1回 〔打込後〕		
						数量	全数量 〔打込後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	5		縁石工(縁石・アスカーブ)	出来ばえ	種別毎に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-5
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-6
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-7
						パイプ取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	8	1	路側防護柵工(ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-8
						ビーム取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	8	2	路側防護柵工(ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-8
						ケーブル取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	9		区画線工	材料使用量	全数量 〔施工前後〕	不要	3-2-3-9
						出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-10

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	11		コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 [使用前後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-11	
						素地調整状況 (塗替)				スパン毎、部材別 [施工前後]
						塗装状況				各層毎に1回 [塗装後]
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	12	1	プレテンション桁製作工(購入工) (けた橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-12	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	12	2	プレテンション桁製作工(購入工) (スラブ橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-12	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	13		ポストテンション桁製作工	シーす、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 [打設前]	代表箇所 各1枚	3-2-3-13	
						幅(上) 幅(下) 高さ				桁毎に1回 [型枠取外後]
						中詰め及びグラ ウト状況				1スパンに1回 [施工時]
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	14	1	プレキャストセグメント桁製作工 (購入工)	断面の外形寸法	1スパンに1回 [製作後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-14	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	14	2	プレキャストセグメント主桁組立 工	組立状況	1スパンに1回 [組立時]	代表箇所 各1枚	3-2-3-14	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	15		PCホロースラブ製作工	シーす、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 [打設前]	代表箇所 各1枚	3-2-3-15	
						幅 厚さ				桁毎に1回 [型枠取外し後]
						中詰め及びグラ ウト状況				1スパンに1回 [施工時]

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	16	1	PC箱桁製作工	シーす、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 [打設前]	代表箇所 各1枚	3-2-3-16
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]		
						内空幅 内空高さ	桁毎に1回 [型枠設置後]		
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 [施工時]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	16	2	PC押し箱桁製作工	シーす、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 [打設前]	代表箇所 各1枚	3-2-3-16
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]		
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 [型枠設置後]		
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 [施工時]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	17		根固めブロック工	数量	全数量 [製作後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-17
						ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 [製作後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-18
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	19		捨石工	幅	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-19
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	22		階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-22

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	3	24	1	伸縮装置工(ゴムジョイント)	設置状況	1スパンに1回 [設置後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-24
3	2	3	24	2	伸縮装置工(鋼製フィンガー ジョイント)	設置状況	1スパンに1回 [設置後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-24
3	2	3	26	1	多自然型護岸工 (巨石張り、巨石積み)	洞込裏込厚	120m又は1施工箇所 に1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-3-26
						法長	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]		
3	2	3	26	2	多自然型護岸工 (かごマット)	高さ 法長	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-26
3	2	3	27	1	羽口工 (じゃかご)	法長 厚さ	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-27
3	2	3	27	2	羽口工 (ふとんかご、かご枠)	高さ	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-27
3	2	3	28		プレキャストカルバート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-3-28
						※幅 ※高さ	200m又は1施工箇所 に1回 (※印は場所打ちのある場合) [埋戻し前]		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	3	29	1	側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m又は1施工箇所1回 [埋戻し前]	不要	3-2-3-29
3	2	3	29	2	側溝工 (場所打水路工)	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-29
3	2	3	29	3	側溝工 (暗渠工)	幅 深さ	120m又は1施工箇所1回 [埋戻し前]	不要	3-2-3-29
3	2	3	30		集水榭工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 [型枠取外し後]	不要	3-2-3-30
3	2	3	31		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 [使用前後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-31
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]		
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 [塗装後]		
3	2	4	1		一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ	40m又は1施工箇所に1回 [施工後]	不要	3-2-4-1
3	2	4	3	1	基礎工(護岸) (現場打)	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 [型枠取外し後]	代表箇所 各1枚	3-2-4-3

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	4	3	2	基礎工(護岸) (プレキャスト)	据付状況	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-4-3
3	2	4	4	1	既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1施工箇所に1回 [打込後]	代表箇所 各1枚	3-2-4-4
					根入長	1施工箇所に1回 [打込前]			
					数量	全数量 [打込後]			
					杭頭処理状況	1施工箇所に1回 [処理前、中、後]			
3	2	4	4	2	既製杭工 (鋼管ソイルセメント杭)	偏心量(鋼管 杭・ 掘削心)	1施工箇所に1回 [打込後]	代表箇所 各1枚	3-2-4-4
					根入長(鋼管 杭、ロッド)	1施工箇所に1回 [打込前]			
					数量、杭径(ソ イルセメント柱径)	全数量 [杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理 後]			
					杭頭処理状況	1施工箇所に1回 [処理前、中、後]			
3	2	4	5		場所打杭工	根入長	1施工箇所に1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-4-5
					偏心量	1施工箇所に1回 [打込後]			
					数量、杭径	全数量 [杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理 後]			
					杭頭処理状況	1施工箇所に1回 [処理前、中、後]			
					鉄筋組立状況	1施工箇所に1回 [組立後]			
3	2	4	6		深礎工	根入長	全数量 [掘削後]	代表箇所 各1枚	3-2-4-6
					偏心量 数量、基礎径	全数量 [施工後]			
					ライナープレート 設置状況	1施工箇所に1回 [掘削後]			
					土質	土質の変わる毎に1回 [掘削中]			
					鉄筋組立状況	全数量 [組立後]			
3	2	4	7		オープンケーソン基礎工	沓	1基に1回 [据付後]	全枚数	3-2-4-7
					ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 [設置後及び型枠取外し後]			
					載荷状況	1基に1回 [載荷時]			
					封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 [施工時]			

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	8		ニューマチックケーソン基礎工	沓	1基に1回 [据付後]	全枚数	3-2-4-8
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 [設置後及び型枠取外し後]		
						載荷状況	1基に1回 [載荷時]		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 [施工時]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	9		鋼管矢板基礎工	沓	1基に1回 [据付後]	全枚数	3-2-4-9
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基に1回 [設置後]		
						載荷状況	1基に1回 [載荷時]		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 [施工時]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	3	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積) コンクリートブロック張り)	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所 に1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-5-3
						法長 厚さ (ブロック積張)	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	3	2	コンクリートブロック工(連節ブロック張り)	法長	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後] ただし、根入部は40m に1回	代表箇所 各1枚	3-2-5-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	3	3	コンクリートブロック工(天端保護ブロック)	幅	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-5-3

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所につき1回 【施工中】	代表箇所 各1枚	3-2-5-4
						法長 厚さ(ブロック)	200m又は1施工箇所につき1回 【施工後】 ただし、根入部は40mにつき1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所につき1回 【施工中】	代表箇所 各1枚	3-2-5-5
						法長 厚さ(石積・張)	200m又は1施工箇所につき1回 【施工後】 ただし、根入部は40mにつき1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	1	アスファルト舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mにつき1回 【施工中】	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mにつき1回 【整正後】		
						厚さ	各層毎200mにつき1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
						幅	各層毎80mにつき1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場 合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	2	アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mにつき1回 【施工中】	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mにつき1回 【整正後】		
						厚さ	各層毎200mにつき1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
						幅	各層毎80mにつき1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場 合は各層毎1工事に1回 【整正後】		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	3	アスファルト舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】		
						厚さ	1,000㎡に1回 【整正後】 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
						幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 【整正後】		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	4	アスファルト舗装工(加熱アス ファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】		
						幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 【整正後】		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	5	アスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 【整正後】	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 【散布時】		
						幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 【整正後】		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	6	アスファルト舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 【整正後】	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 【散布時】		
						平坦性	1工事1回 【実施中】		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】		
						厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
						幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 【整正後】		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】		
						厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
						幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 【整正後】		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	3	半たわみ性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】		
						厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 【整正後】		
						幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 【整正後】		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	8	5	半たわみ性舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 [整正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						タックコート、プ ライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	8	6	半たわみ性舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 [整正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						タックコート、プ ライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
						浸透性ミルク注入 状況	400mに1回 [注入時]		
						平坦性	1工事1回 [実施中]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	9	1	排水性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	9	2	排水性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	9	3	排水性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	9	4	排水性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	9	5	排水性舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 [整正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
3	2	6	9	6	排水性舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 [整正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
						平坦性	1工事1回 [実施中]		
3	2	6	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-10
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3	2	6	10	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 [整正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-10
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
						平坦性	1工事1回 [実施中]		
3	2	6	11	1	グーラスphalt舗装工 (加熱Asphalt安定処理 工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	11	2	グースアスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 [整正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
3	2	6	11	3	グースアスファルト舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 [整正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
						平坦性	1工事1回 [実施中]		
3	2	6	12	1	コンクリート舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3	2	6	12	2	コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	12	3	コンクリート舗装工(セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	1,000㎡に1回 [整正後] ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3	2	6	12	4	コンクリート舗装工(アスファルト中間層)	整正状況	400mに1回 [整正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3	2	6	12	5	コンクリート舗装工(コンクリート舗装版工)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						スリップバー、 タイバー寸法、 位置	80mに1回 [据付後]		
						鉄網寸法 位置	80mに1回 [据付後]		
						平坦性	1工事1回 [実施中]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [型枠据付後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						目地段差	1工事に1回		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	6	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	7	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	8	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	1,000㎡に1回 [整正後] ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	12	9	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	整正状況	400mに1回 [整正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3	2	6	12	10	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ 転圧状況	400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						厚さ	各層毎200mに1回 [型枠据付後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						平坦性	1工事1回 [実施中]		
3	2	6	12	11	コンクリート舗装工(連続鉄筋 コンクリート舗装工)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						鉄筋寸法、位置	80mに1回 [据付後]		
						横膨張目地部 ダウエルバー 寸法、位置	1施工箇所1回 [据付後]		
						縦そり突合せ 目地部・縦そり ダミー目地部タ イバー寸法、位 置	80mに1回 [据付後]		
						平坦性	1工事1回 [実施中]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [型枠据付後] [スリップフォーム工法の 場合は打設前後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
目地段差	1工事に1回								

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	1	薄層カラー舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	2	薄層カラー舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	1,000㎡に1回 [整正後] ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アス ファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 [整正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
						厚さ	1,000㎡に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	3	ブロック舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	5	ブロック舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 [整正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	15		路面切削工	幅 厚さ(基準高)	1施工箇所 [施工後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-15
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	16		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1施工箇所 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-16
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	17		オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-17
						タックコート	各層毎に1回 [散布時]		
						整正状況	400mに1回 [施工後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-7-2
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-7-3

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	7	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所 に1回 【施工後】	代表箇所 各1枚	3-2-7-5
3	2	7	6		サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所 に1回 【施工後】	代表箇所 各1枚	3-2-7-6
3	2	7	7	8	パーチカルドレーン工 (サンドドレーン工) (ペーパードレーン工) (袋詰式サンドドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200m <sup>2</sup> 又は1施工箇所 に1回 【打込前後】	代表箇所 各1枚	3-2-7-7
						杭径 位置・間隔	200m <sup>2</sup> 又は1施工箇所 に1回 【打込後】		
						砂の投入量	全数量 【打込前後】		
3	2	7	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所 に1回 【打込後】	代表箇所 各1枚	3-2-7-9
						深度	1施工箇所 に1回 【打込前後】  ただし、(スラリー攪拌工)において「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)第8編固結工(スラリー攪拌工)・パーチカルドレーン編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。		
3	2	7	9	2	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000m <sup>3</sup> ～4,000m <sup>3</sup> につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 【施工厚さ施工中】 【幅施工後】  ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	代表箇所 各1枚	3-2-7-9
3	2	10	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所 に1回 【打込前】	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
						数量	全数量 【打込後】		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	2	土留・仮締切工(アンカー工)	削孔深さ	1施工箇所1回 [削孔後]	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
						配置誤差	1施工箇所1回 [施工後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	3	土留・仮締切工(連節ブロック張り工)	法長	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	4	土留・仮締切工(締切盛土)	天端幅 法長	250m又は1施工箇所1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	5	土留・仮締切工(中詰盛土)	出来ばえ	250m又は1施工箇所1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	9		地中連続壁工(壁式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-10-9
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	10		地中連続壁工(柱列式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-10-10
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	22		法面吹付工		第3編3-2-14-3吹付工に準ず る		3-2-10-22
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	1	鑄造費(金属支承工)	製作状況	適宜[製作中]	代表箇所 各1枚	3-2-12-1

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	12	1	2	鑄造費(大型ゴム支承工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3	2	12	1	3	仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3	2	12	1	4	刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3	2	12	3	1	桁製作工 (仮組立による検査を実施する 場合) (シミュレーション仮組立検査 を行う場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3 ※シミュレ ーション仮組立検 査の場合は仮 組立寸法を省 略
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適 宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3	2	12	3	2	桁製作工 (仮組立検査を実施しない場 合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3	2	12	3	3	桁製作工 (鋼製堰堤製作工(仮組立 時))	仮組立寸法 (撮影項目は適 宜)	1基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3
3	2	12	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-4
						製作状況	適宜 〔製作中〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	12 工場 製作 工	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-5
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	12 工場 製作 工	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-6
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	12 工場 製作 工	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-7
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	12 工場 製作 工	8		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適 宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-8
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	12 工場 製作 工	9		プレビュー用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-9
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	12 工場 製作 工	10		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-10
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	12 工場 製作 工	11		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-11
						素地調整状況 (塗替)	部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	13			架設工 (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレーン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	代表箇所 各1枚	3-2-13
3	2	14	2	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工、植生マット工) (植生筋工) (人工張芝工) (植生穴工)	材料使用量	1工事に1回 [混合前]	代表箇所 各1枚	3-2-14-2
					土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所に1回 [施工中]			
					法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]			
3	2	14	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 [清掃後]	代表箇所 各1枚	3-2-14-2
					ラス鉄網の重ね 合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 [吹付前]			
					厚さ(検測孔)	200m2又は1施工箇所に1回 [吹付後]			
					法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]			
					材料使用量	1工事に1回 [混合前]			
3	2	14	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 [清掃後]	代表箇所 各1枚	3-2-14-3
					ラス鉄網の重ね 合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 [吹付前]			
					法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]			
					厚さ(検測孔)	200m2又は1施工箇所に1回 [吹付後]			
3	2	14	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長 幅 高さ 枠中心間隔	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]  ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」に基づき 写真測量に用いた画像を納品す る場合には、写真管理に代えるこ とができる。	代表箇所 各1枚	3-2-14-4
3	2	14	4	2	法枠工 (プレキャスト法枠工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-14-4
3	2	14	6		アンカー工	削孔深さ	全数 [削孔後]	代表箇所 各1枚	3-2-14-6
					配置誤差	全数 [施工後]			
					アンカー体組立 状況	全数 [組立完了後]			

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	6		鉄筋挿入工	削孔深さ	5%以上かつ3本以上 〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-6
						配置誤差	5%以上かつ3本以上 〔施工後〕		
						鋼材組立状況	5%以上かつ3本以上 〔組立完了後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所1回 〔施工中〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は1工事に1回	代表箇所 各1枚	3-2-15-1
						厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は1工事に1回 〔型枠取外し後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1施工箇所1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-2
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	3		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工 法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補 強土工法)	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-4
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	16 浚渫工	3		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-16-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	18 床版工	2		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効-高 さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-18-2

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	1 築堤・護岸	7 法覆護岸工	4		護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-1-7-4
6 河川編	1 築堤・護岸	10 水制工	8		杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所 に1回 〔打込前〕	代表箇所 各1枚	6-1-10-8
						幅 方向	1施工箇所 に1回 〔施工後〕		
6 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル 配管工	3		配管工	配管状況	100m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	不要	6-1-13-3
6 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル 配管工	4		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	不要	6-1-13-4
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本体工	6	1	函渠工 (本体工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-3-5-6
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本体工	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル 鋳鉄管)	据付状況	120m又は1 施工箇所 に1回 〔巻立前〕	不要	6-3-5-6
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本体工	7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-3-5-7

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本体工	8		水叩工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-3-5-8
6 河川編	4 水門	6 水門 本体工	7 8 9 10 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-4-6-7 6-4-6-8 6-4-6-9 6-4-6-10 6-4-6-11
6 河川編	4 水門	9 鋼管理橋 上部工	10	1	支承工 (鋼製支承)	支承取付状況	1スパン に1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	6-4-9-10
6 河川編	4 水門	9 鋼管理橋 上部工	10	2	支承工 (ゴム支承)	支承取付状況	1スパン に1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	6-4-9-10
6 河川編	4 水門	12 橋梁付 属物工 〇鋼管理橋 U	4		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-4-12-4
6 河川編	4 水門	12 橋梁付 属物工 〇鋼管理橋 U	5 6		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-4-12-5 6-4-12-6

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	4 水門	12 橋梁付 属物工 〇鋼管 管理橋 U	7		検査路工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-4-12-7
6 河川編	5 堰	6 可動堰 本体工	13 14		開門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-6-13 6-5-6-14
6 河川編	5 堰	7 固定堰 本体工	8 9 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-7-8 6-5-7-9 6-5-7-10
6 河川編	5 堰	8 魚道工	3		魚道本体工	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-8-3
6 河川編	5 堰	9 管理橋 下部工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-9-2
6 河川編	6 排水機 場	4 機場本 体工	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-6-4-6
6 河川編	6 排水機 場	4 機場本 体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	適宜	6-6-4-7

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度		
6	河川編	6 排水機場	5 沈砂池工	7		コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 【施工後】	代表箇所 各1枚	6-6-5-7
6	河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	6	+	本体工 (床固め本体工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所 毎に1回 【施工後】	代表箇所 各1枚	6-7-4-6
6	河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	8	+	水叩工	幅 高さ	測定箇所 毎に1回 【施工後】	代表箇所 各1枚	6-7-4-8
6	河川編	7 床止め・床固め	5 床固め工	6		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所 毎に1回 【施工後】	代表箇所 各1枚	6-7-5-6

【第16編 ほ場整備編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
16	1	3	2		整地工 (表土扱い)	表土厚	10a当たり1箇所[施工前・後]	各田区 各1枚	16-1-3-2
					(基盤整地)	基盤整地状況	10a当たり1箇所[施工中]		
					(表土整地)	基表土整地状況	10a当たり1箇所[施工中]		
16	1	3	5		畦畔工	施工状況	施工延長200mに1箇所[施工中]	代表田区 各1枚	16-1-3-5
						仕上げ状況	施工延長200mに1箇所[仕上げ時]		
						高さ、幅	施工延長200mに1箇所[施工後]		
16	1	3	6		田区進入路工	幅	10箇所に1箇所[施工後]	代表箇所 各1枚	16-1-3-6
16	1	3	7		床版進入路工	幅、厚さ	10箇所に1箇所[施工後]	代表箇所 各1枚	16-1-3-7
16	4	3	2		耕作道路工 (道路工)	敷均し厚さ、 転圧状況、 整正状況、 厚さ、幅	・幹線道路は50mに1箇所[施工中] ・支線道路は200mに1箇所[施工中] ・隅切工は、耕作道路1路線毎に1箇所[施工中]	代表箇所 各1枚	16-4-3-2
					(隅切工)				
					(路盤工)			代表箇所 各1枚	
16	5	3	2		吸水渠工	・布設深、布設間隔 ・吸水渠、集水渠掘進断面(掘削深、掘削幅)吸水 管布設状況(掘削断面と同時でもよい)被覆(幅、厚さ、充填状況)	・3田区に1区間[施工中・後] ただし、全体施工面積の1/3を下回らない。 ・吸水渠は路線毎に上、下流端及び中間点[施工中・後] ・集水渠は1箇所[施工中・後] ・水閘、立ち上りは1箇所[施工中・後]	3田区で 各1枚	16-5-3-2 16-5-3-3
16	5	3	3		集水渠工	・水閘、立ち上り、 継手類(接合、布設状況) ・埋戻、残土処理、 石礫等の処理状況 ・使用材料の搬入状況			

【第27編 治山編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
27 治山編	1 治山ダム工	3 コンクリート治山ダム工	3		コンクリート治山ダム本 体工	打継目処理 打込・養生	リフト毎に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	27-1-3-3
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		
27 治山編	1 治山ダム工	5 木製治山ダム工	5		木製治山ダム本 体工	組立状況 詰石状況	堤高中間付近で1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	27-1-5-5
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		
27 治山編	2 護岸、流路	3 護岸工	7		木製護岸工	幅	200m又は1箇所毎に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	27-2-3-7
						高さ	200m又は1箇所毎に1回 〔施工後〕		
27 治山編	2 護岸、流路	4 流路工	6		木製流路工	幅 高さ	200m又は1箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	27-2-4-6
27 治山編	3 山腹	4 緑化工	2		柵工	杭木形状寸法	適宜 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	27-3-4-2
						高さ	適宜 〔施工後〕		
27 治山編	3 山腹	9 水路工	3		張芝水路工	幅 高さ	200m又は1箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	27-3-9-3
27 治山編	3 山腹	14 なだれ防止工	4		階段工	施工地遠景 (位置確認写真)	200m又は1箇所毎に1回 〔施工前後〕	代表箇所 施工 前後各1枚	27-3-14-4 平面図等へ撮 影位置記入
						作業中	200m又は1箇所毎に1回 〔施工中〕		
						幅	200m又は1箇所毎に1回 〔施工後〕		

【第27編 治山編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
27 治山編	3 山腹	15 植栽工	2		植栽工	苗木(搬入数量、規格)	苗木搬入毎に1回 〔施工前〕	代表箇所 各1枚	27-3-15-2 平面図等へ撮影位置記入
						植穴の径、深さ、植付状況	300本に1回 〔施工中〕		
						仮植状況	適宜		
						施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	施工箇所毎 各1枚	
						植付状況	1施工箇所・樹種毎に2回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
27 治山編	3 山腹	15 植栽工	3		追肥工	肥料(搬入量、空袋)	肥料搬入毎に1回 〔施工前後〕	代表箇所 施工 前後各1枚	27-3-15-3 平面図等へ撮影位置記入
						溝の位置、施肥量	100本に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
27 治山編	3 山腹	15 植栽工	4		補植工	苗木(搬入数量、規格)	苗木搬入毎に1回 〔施工前〕	代表箇所 各1枚	27-3-15-4 平面図等へ撮影位置記入
						施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所 に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工 前後各1枚	
						施工地近景	300本に1回 〔施工前後〕	代表箇所 施工 前後各1枚	
						植穴の径、深さ、植付状況	300本に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						仮植状況	適宜		
27 治山編	5 森林整備	2 育成複層林誘導工	2		本数調整伐工	施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所 に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工 前後各1枚	27-5-2-2 平面図等へ撮影位置記入
						施工地近景	1施工箇所・作業種毎に2回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						管理地全景	管理地毎に1回 〔施工前後〕	管理地毎 施工 前後各1枚	
						伐採木番号	番号100番に1回及び1番、最終番 〔施工後〕	1番及び最終番	
27 治山編	5 森林整備	2 育成複層林誘導工	3		枝落し工	施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所 に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工 前後各1枚	27-5-2-3 平面図等へ撮影位置記入
						施工地近景	1施工箇所・作業種毎に2回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						枝落し高	1.0haに5回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
27 治山編	5 森林整備	3 育成複層林造成工	2		地拵え工	施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所 に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工 前後各1枚	27-5-3-2 平面図等へ撮影位置記入
						施工地近景	1施工箇所・作業種毎に2回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	

【第27編 治山編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
27 治山編	5 森林整備	5 保育工	2	1	下刈工(下刈工)	施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所 に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工 前後各1枚	27-5-5-2 平面図等へ撮 影位置記入
						施工地近景	1施工箇所・作業種毎 に2回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
27 治山編	5 森林整備	5 保育工	2	2	下刈工(クズ枯殺工)	薬剤(搬入量、 空袋)	薬剤搬入毎に1回 〔施工前後〕	代表箇所 施工 前後各1枚	27-5-5-2 平面図等へ撮 影位置記入
						施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所 に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工 前後各1枚	
						施工地近景	1施工箇所・作業種毎 に2回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
27 治山編	5 森林整備	5 保育工	3		除伐工	施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所 に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工 前後各1枚	27-5-5-3 平面図等へ撮 影位置記入
						施工地近景	1施工箇所・作業種毎 に2回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
27 治山編	5 森林整備	5 保育工	7		雪起し工	施工地遠景	0.5ha又は1施工箇所 に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工 前後各1枚	27-5-5-7 平面図等へ撮 影位置記入
						施工地近景	適宜 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						雪起し状況	番号100番に1回及び1番、最 終番 〔施工後〕	1番及び最終番	
27 治山編	5 森林整備	7 作業歩道工	2		作業歩道工	施工地遠景	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工前後〕	施工箇所毎施工 前後各1枚	27-5-7-2 平面図等へ撮 影位置記入
						幅	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

1. 共通仮設

1-1 汚濁防止膜工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
1. 水質汚濁防止膜	施工管理	取付け、組立て	取付け、組立状況	組立時、全体及び部分	不要	カーテンの接続、アンカー等の取付状況が判明できるように撮影 作業状況が判明できるよう使用船舶機械を配慮し撮影
		設置	設置状況	設置時		
		撤去	撤去状況	撤去時		
	品質管理	カーテンの種類、形状	カーテン	組立時、種類及び形状毎	不要	カーテンの種類、規格、形状等が判明できるように撮影 アンカー、フロート、ワイヤー等の規格形状等が判明できるように撮影
汚濁防止膜の構造		アンカー、フロート、ワイヤー等	組立時、種類及び形状毎			
出来形管理	設置位置	設置状況	設置完了後	代表箇所 各1枚	正面、側面等全体の設置状況が判明できるように撮影	

2. 無筋・鉄筋コンクリート

2-1 レディーミクストコンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	施工管理	材料の貯蔵	セメント、混和材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	不要	但し、JISマーク表示認証工場の場合は省略。
		プラントの設備	全景及び細部	施工時		
		材料の計量及び練混ぜ	計量及び練混ぜ状況	施工時		

2-2 コンクリートミキサー船

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	施工管理	材料の貯蔵	セメント、混和材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	不要	
		プラントの設備	全景及び細部	施工時		
		材料の計量及び練混ぜ	計量及び練混ぜ状況	施工時		

2-3 現場練りコンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	施工管理	材料の貯蔵	セメント、混和材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	不要	
		プラントの設備	全景及び細部	施工時		
		材料の計量及び練混ぜ	計量及び練混ぜ状況	施工時		

2-4 運搬打設工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	施工管理	準備(※)	打設準備	打設前	不要	打設面の不純物除去、散水状況等を撮影 但し、JISマーク表示認証工場の場合は省略 ポンプ、スキップ、シュート、コンベア等の打設方法及び打込状態、締固状態等を撮影 レイタンス除去状況を撮影 天端均し仕上げ状況を撮影 打設後(底版、打継各層、天端)の養生状況を撮影
		運搬(※)	コンクリートの運搬状況	運搬時		
		打設(※)	コンクリート打設	打設時		
		打継目(※)	レイタンス除去状況	施工時		
		表面仕上げ(※)	仕上げ状況	表面仕上げ時		
		養生(※)	養生	養生時		

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする。

2-5 暑中コンクリート

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	施工管理	施工状況(※)	セメント、骨材、水の温度の管理状況	測定時	不要	2-1レディーミストコンクリートの関連事項を適用する。  コンクリートの温度保護を必要とした場合
			打設面の状況	打設直前		
			打設状況	運搬装置、防護処置等		
			打設中及び打設完了後の保護状況	打設時及び施工完了時		

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする。

2-6 寒中コンクリート

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	施工管理	施工状況(※)	セメント、骨材、水の温度の管理状況	測定時	不要	2-1レディーミストコンクリートの関連事項を適用する。  コンクリートの温度保護を必要とした場合
			打設面の状況	打設直前		
			打設状況	運搬装置、防護処置等		
			打設中及び打設完了後の保護状況	打設時及び施工完了時		

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする。

2-7 コンクリートの品質管理

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	品質管理	試験練り(※)	試験状況、供試体作成及び養生状況	試験時、養生時	不要	ただし、JISマーク表示認証工場の場合は省略  設計基準強度の撮影は $\sigma_{2.8}$ のみとする。
		強度試験(※)	試験状況	試験時		
		現場試験(※)	スランプ、空気量、温度測定状況	供試体作成時		

(※) 品質規定毎に1枚の撮影で可とする。

2-8 鉄筋工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	施工管理	棒鋼 鉄筋	保管状況(※)	荷降し後	不要	まくら木の配置、覆いの状態等を撮影 まくら木の配置、覆いの状態等を撮影 組立て、結束状態が確認できるように撮影
			保管状況(※)	加工後		
			組立て及び結束	組立時		
			吊筋	取付後		

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする。

2-9 型枠及び支保工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	施工管理	型枠(※)	製作及び大組製作の状況	製作時	不要	内枠、外枠、隔壁の取外し状況を撮影
			組立状況	組立時		
			取外し状況	取外し時		
			型枠清掃状況	清掃時		

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする。

2-10 水中コンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	施工管理	打設	打設状況	施工時	不要	2-1レディーミクストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-4運搬打設工及び2-9型枠及び支保工の関連事項を適用する。 トレミー、コンクリートポンプ、底開き箱、底開き袋等
		打設用機械器具等	打設状況	施工時		
出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況	出来形測定時	代表箇所 各1枚		

2-11 袋詰コンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時	不要	2-1レディーミクストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-4運搬打設工、2-9型枠及び支保工及び2-10水中コンクリートの関連事項を適用する。
		袋詰	コンクリート袋詰状況	施工時		
		設置	設置状況	施工時		
出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況、設置(積上)状態	出来形測定時	代表箇所 各1枚		

2-12 水中不分離性コンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	施工管理	打設	打設状況	施工時	不要	2-1レディーミクストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-8鉄筋工及び2-9型枠及び支保工の関連事項を適用する。 トレミー、コンクリートポンプ等
		打設用機械器具等	打設状況	施工時		
		品質管理	各種試験	スランブフロー、圧縮強度、懸濁物質等の試験状況		
出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況	出来形測定時	代表箇所 各1枚		

2-13 プレパックドコンクリート

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
	施工管理	型枠状況一般	型枠組立て、建込状況	施工時	不要	2-1レディーミクストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-4運搬打設工、2-8鉄筋工及び2-9型枠及び支保工の関連事項を適用する。 配置間隔が判明できるようにテープ等を同時撮影 注入の状況が判明できるように全景を撮影
		骨材の投入	骨材洗浄、投入状況	施工時		
		プラントの設備	設備の全景及び細部	施工時		
		注入管及び検査管	管の配置状況	モルタル注入前		
品質管理	各種試験	圧縮強度、フロー値、膨張率、ブリーディング率等の試験状況	注入時	不要		
出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況、岩盤かき均し状況等	測定時	代表箇所 各1枚		

3. 一般施工

3-1 共通の工種

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明	
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度		
1. 排砂管設備工							
1) 排砂管設備	施工管理	排砂管設備	排砂管、零号等設置撤去	布設撤去の作業時	不要	設置状況が判明できるように撮影	
2. 土運船運搬工							
1) 土運船運搬	施工管理	土砂の運搬状況	運搬時積載状況	土砂運搬時	不要	運搬経路が判明できる背景を入れて撮影	
3. 揚土土捨工							
1) バージアンローダー揚土	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前又は現地搬入時	不要	全景及び数量が判明できるように撮影	
2) 空気圧送揚土		バージアンローダー揚土、空気圧送揚土	排砂状況	排砂時			
3) リクレーマ揚土			海洋汚染防止対策	余水吐における濁り防止処置、設置及び状態			
4) バックホウ揚土		リクレーマ揚土、バックホウ揚土	土砂の揚土状況	揚土作業時			
4. 圧密・排水工							
1) サンドドレーン【海上】	施工管理	使用船舶機器等	杭打船舶機械	組立完了後船舶機械毎打設時	不要		
			記録計器	打設時			
			測量檣等	測量中、檣等毎			
			砂運搬船舶機械	運搬中			
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	不要		
			品質試験状況	試験時			
	施工管理	使用施工機械	クローラクレーン	現場搬入時、組立時、機械毎	不要	全 景	
			その他	発動発電機			現場搬入時、組立時、機械毎
		施工状況	作業状況	施工時			不要
	品質管理	材料の確認	品質試験状況	試験時			
材料置場			現場搬入時		全 景		
2) 敷 砂 3) 敷砂均し	施工管理	使用船舶機械等	運搬船舶機械	投入時	不要	全景が判明できるように撮影 均し用具は、作業前に撮影	
			均し船舶機械	均し作業時			
			その他	海洋汚染防止対策			対策を講じた時
				飛砂防止対策			対策を講じた時
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	不要		
			品質試験状況	試験時			
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	全景については、位置が判明できる背景を入れる。		
4) 載荷土砂	施工管理	使用船舶機械等	砂運搬船、機械	運搬時、船舶機械毎	不要		
			排砂管設備	敷設時			
				排砂中			
			浚渫船（採取船）	浚渫中			
	品質管理	材料の確認	その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	不要	
			材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）			
			品質試験状況	試験時			
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	全景については、位置が判明できる背景を入れる。		
5) ペーパードレーン						3-1-4 圧密・排水工 1) サンドドレーンを適用する。	

3-1 共通の工種 (2)

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
6) グラベルマット	施工管理	使用船舶機械等	運搬及び均し (船舶) 機械	施工時	不要	全景が判明できるように撮影 均し用具は、作業前に撮影
		施工状況	砕石投入状況	投入時、規格毎及び作業機械・船種毎		
		その他	砕石均し状況	規格及び作業機械・船種毎		
	品質管理	材料の確認	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	不要	
			材 料	現場搬入時 (種類、品質及び形状寸法の異なる毎)		
出来形管理	出来形の確認	品質試験状況	試験時	代表箇所 各1枚	全景については、位置が判明できる背景を入れる。	
7) グラベルドレン	施工管理	使用施工機械	クローラクレーン	現場搬入時、組立時、機械毎	不要	全 景
		その他	アースオーガマシン、リーダーオーガ、発動発電機、コンプレッサ、トラクターショベル	現場搬入時、組立時、機械毎		
		施工状況	作業状況	施工時		
	品質管理	材料の確認	品質試験状況	試験時	不要	全 景
			材料置場	現場搬入時		
5. 締固工						
1) ロッドコンパクション	施工管理	使用施工機械	振動体 (パイプロ)	現場搬入時、組立時、機械毎	不要	全 景
		その他	ロッド、リーダー、トラクターショベル、発動発電機、ショベルローダー	現場搬入時、組立時、機械毎		
		施工状況	作業状況	施工時		
	品質管理	材料の確認	品質試験状況	試験時	不要	全 景
			材料置場	現場搬入時		
2) サンドコンパクションパイル 【海上】	施工管理	使用船舶機器等	杭打船舶機械	組立完了後船舶機械毎打設時	不要	
			記録計器	打設時		
			測量機等	測量中、機等毎		
			砂運搬船舶機械	運搬中		
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時 (種類、品質及び形状寸法の異なる毎)	不要	
品質試験状況			試験時			
【陸上】	施工管理	使用施工機械	クローラクレーン	現場搬入時、組立時、機械毎	不要	全 景
		その他	リーダー、発動発電機、コンプレッサ、トラクターショベル	現場搬入時、組立時、機械毎		
		施工状況	作業状況	施工時		
	品質管理	材料の確認	材料置場	現場搬入時	不要	全 景
			品質試験状況	試験時		
3) 盛上土砂撤去	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時	不要	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	撤去状況	撤去中		
		その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時		
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	
4) 敷 砂						3-1-4 圧密・排水工 2) 敷砂、3) 敷砂均しを適用する。
5) 敷砂均し						

3-1 共通の工種 (2)

工種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明	
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度		
6. 固化工							
1) 深層混合処理杭	施工管理	使用船舶機器等	改良船、材料運搬船、潜水土船、引船、揚錨船	搬入時、船舶機械毎	不要		
			施工状況	測量機設置、撤去状況			測量機設置時、改良船位誘導時
				障害物撤去状況			障害物調査、撤去時
				改良杭打設状況			試験杭打時、施工時
				海洋汚染防止対策			対策を講じた時
				改良船計器類 代表的計器			計測時
	品質管理	材料の確認	固化材料	現場搬入時、材料毎	不要		
		品質管理試験状況	試験時、試験種類毎				
2) 盛上土砂撤去						3-1-5締固工 3) 盛上土砂撤去を適用する。	
3) 敷 砂						3-1-4圧密・排水工 2) 敷砂、3) 敷砂均しを適用する。	
4) 敷砂均し							
5) 事前混合処理	施工管理	使用船舶機器等	主要船舶機械	搬入時、船舶機械毎	不要	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影	
			材料の貯蔵	貯蔵状況			貯蔵時
			プラントの設備	全景及び細部			施工時
			施工状況	混合処理状況			混合作業時
				処理土運搬状況			運搬時
	品質管理	材料の確認	固化材料	現場搬入時、材料毎	不要		
			品質管理試験状況	試験時、試験種類毎			
6) 表層固化処理	施工管理	使用船舶機器等	主要船舶機械	搬入時、船舶機械毎	不要	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影	
			材料の貯蔵	貯蔵状況			貯蔵時
			プラントの設備	全景及び細部			施工時
			施工状況	配合状況			施工時
				固化処理状況			施工時
	品質管理	材料の確認	固化材料	現場搬入時、材料毎	不要		
			配合試験状況	試験時			
		品質管理試験状況	試験時、試験種類毎				
7. 洗掘防止工							
1) 洗掘防止	施工管理	マット類の確認	補強材セット状況	施工時	不要	作業状況が判明できるように撮影	
			アスファルトコンクリート打設状況	アスファルトコンクリート打設時			
			搬入仮置	搬入仮置時			
			アンカー取付け、加工	取付加工時			
			運 搬	運搬時			
	敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時				
	出来形管理	出来形の確認	敷設位置、重ね幅、延長及びジョイントの確認	敷設完了時	代表箇所 各1枚	確認箇所が判る背景を入れる。	

3-1 共通の工種 (3)

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明	
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度		
8. 中詰工							
1) 砂・石材中詰	施工管理	使用船舶機械等	運搬船等	施工時	不要	作業状況が判明できるように撮影	
			投入	施工時			
			均し	施工時			
	品質管理	品質試験	締固め状況	施工時	不要	テープ等を同時撮影	
			材料の確認	搬入時に適宜			
出来形管理	出来形の確認	測定状況	均し完了後	代表箇所 各1枚	中詰材の天端とケーソン天端との高低差が判明できるようにテープ等を同時撮影		
2) コンクリート中詰					2. 無筋・鉄筋コンクリートの関連事項及び3-1-8中詰工1) 砂・石材中詰を適用する。		
3) プレパックドコンクリート中詰					2. 無筋・鉄筋コンクリートの関連事項及び3-1-8中詰工1) 砂・石材中詰を適用する。		
9. 蓋コンクリート工							
1) 蓋コンクリート	施工管理	使用船舶機械等	コンクリートミキサー船及び付属船	コンクリート打設前	不要	・コンクリートミキサー船及び付属船の形状が判るように前方、側面からそれぞれ撮影 ・作業状況が判明できるように撮影	
			ルーフィング敷設	コンクリート打設前			
	品質管理				不要	2-7コンクリートの品質管理を適用する。	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	打設完了後	代表箇所 各1枚	蓋コンクリートの施工天端とケーソン又はセルラーブロックの天端との差が判明できるようにテープ等を同時撮影	
10. 蓋ブロック工							
1) 蓋ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	不要	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。	
			使用船舶機械等	クレーン等			施工時
			函 台	製作函台			着工時
	品質管理					不要	2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	鉄筋	型 枠	組立てかぶり	組立完了時	代表箇所 各1枚	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。  番号等を入れて撮影 個数が確認できれば1枚に複数枚入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影） 積重ね段数が判明できるように撮影
				組立完了	組立確認時		
				形状寸法、外観	打設後		
完成品				完成時			
出来形管理	鉄筋	型 枠	仮置状況	仮置時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影 据付作業が判明できるように撮影	
			起重機船、台船等	施工時			
出来形管理	出来形の確認	測定状況	据付作業状況	据付時	代表箇所 各1枚	据付の全体が判明できるように撮影	
			測定時	測定時			
3) 間詰コンクリート	施工管理	使用船舶機械等	コンクリートミキサー船及び付属船	コンクリート打設前	不要	3-1-9蓋コンクリート工の関連事項を適用する。	
			ルーフィング敷設	コンクリート打設前			
	品質管理					不要	2-7コンクリートの品質管理を適用する。

3-1 共通の工種 (4)

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
11. 鋼矢板工						
1) 先行掘削	施工管理	掘 削	掘削状況	施工時	不要	
2) 鋼矢板	施工管理	矢板の保管	保管状況	保管時	不要	全景及びまくら木、くさび等の変形、転落防止措置を撮影 使用機械器具、積込方法が判明できるように撮影 荷くずれ防止措置、台船への積載状況、使用船舶機械等が判明できるように撮影 使用材料及び船舶機械、導棒の構造が判明できるように撮影 作業状況が判明できるように撮影 杭打船等の全景、打込み方法、順序等が判明できるように撮影 飛油対策、騒音防止対策等を行った場合 離脱部の状況が判明できるように撮影すること。
		矢板の積込み	吊上げ及び積込状況	施工時		
		矢板の運搬	運搬状況	施工時		
		導材の設置	導材の設置状況	施工時		
		矢板の建込み	建込状況（位置出し、吊込み、建込み等）	施工時		
		矢板の打込み	打込状況	施工時		
			ハンマーの種類、型式等	適 宜		
	品質管理	矢板の規格、外観、形状寸法	打込記録中	測定時		
			飛油、騒音防止対策	対策を講じた時		
			離脱箇所	離脱が有った時		
出来形管理	出来形の確認	観察、測定状況	観察、測定時	不要	種類、形状寸法が変る毎にテープ等を同時撮影	
	出来形管理	出来形の確認	測定作業状況	施工時及び打込完了時	代表箇所 各1枚	
12. 控 工						
1) 控鋼矢板 2) 控鋼管 3) 腹 起 4) タイ材	施工管理	腹起しの取付け	取付け及び締付状況	施工時及び完了時	不要	3-1-11鋼矢板工を適用する。 3-1-11鋼矢板工を適用する。 3-6本体工（ブロック式）を適用する。 3-14-1上部コンクリート工を適用する。
		タイロッド受杭				
		タイロッド、タイワイヤーの組立て、取付け プレキャストコンクリート控壁 控杭、控矢板 控頂部コンクリート、場所打コンクリート控壁	組立て及び取付状況	施工時		
	品質管理	腹起し材、タイロッド、タイワイヤーの規格、外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定時	不要	種類、形状寸法が変る毎にテープ等を同時撮影
タイロッド、タイワイヤーの試験杭、矢板の品質、コンクリートの品質			引張試験の状況	試験時		
出来形管理	出来形の確認	測定状況、完成状況	施工時及び取付完了時	代表箇所 各1枚	3-1-11鋼矢板工を適用する。 3-14-1上部コンクリート工を適用する。	

3-1 共通の工種 (5)

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
13. 鋼杭工						
1) 先行掘削						3-1-11鋼矢板工 1) 先行掘削を適用する。
2) 鋼杭	施工管理	杭の保管	保管状況	保管時	不要	全景及びまくら木、くさび等の変形、転落防止措置を撮影
		杭の積込み	吊上げ及び積込状況	施工時		使用機械器具、積込方法が判明できるように撮影
		杭の運搬	運搬状況	施工時		荷くずれ防止措置、台船への積載状況、使用船舶機械等が判明できるように撮影
		導材の設置	導材の設置状況	施工時		使用材料及び船舶機械、導材の構造が判明できるように撮影
		杭の建込み	建込状況（位置出し、吊込み、建込み等）	施工時		作業状況が判明できるように撮影
		杭の打込み	打込状況 ハンマーの種類、型式等 打込記録中	施工時 適宜 測定時		杭打船等の全景、打込み方法、順序等が判明できるように撮影
	品質管理	杭の規格、外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定時	不要	飛油対策、騒音防止対策等を行った場合
		出来形管理	出来形の確認	測定作業状況		施工時及び打込完了時
14. コンクリート杭工						
1) コンクリート杭						3-1-13鋼杭工 2) 鋼杭を適用する。
15. 防食工						
1) 電気防食	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水士船、溶接機等	取付時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		製品（陽極）	取付陽極	取付前		取付陽極の部分（1組）及び取付陽極全体
		取付け（陽極）	取付状況	取付時		取付状況（水中写真）
		（電位測定装置）	設置状況	取付時		測定用端子の設置状況
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	不要	
	出来形管理	出来形の確認（陽極）	取付完了状態	取付完了時	代表箇所 各1枚	潜水士船又は潜水士による確認検査状況
（電位測定装置）		電位測定	測定時	電位差測定の状態		
2) FRPモルタル被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水士船、溶接機等	取付時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		施工状況	モルタル注入	施工時		
		製品（FRP）	取付前、取付後			
		施工状況	設置状況	取付時		FRP被覆材の設置状況
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	不要	
	出来形管理	出来形の確認	被覆防食完了状態	取付完了時	代表箇所 各1枚	完了の部分（1箇所）及び正面全体と延長方向を撮影
（素地調整）	施工管理	使用機械	コンプレッサー、ケレン工具等	施工時	不要	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時		
	出来形管理	完成	完成全景	完成時	代表箇所 各1枚	
（モルタル工）	施工管理	使用機械	モルタルポンプ、発電機等	施工時	不要	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時		
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	
完成	完成全景	完成時				

3-1 共通の工程 (6)

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
3) ベトログラム被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水士船、溶接機等	取付時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		製品 (FRP等)		取付前、取付後		
	品質管理	施工状況	設置状況	取付時		FRP等保護材の設置状況
	出来形管理	形状寸法	測定状況	測定時	不要	
(素地調整)	施工管理	出来形の確認	被覆防食完了状態	取付完了時	代表箇所 各1枚	完了の部分 (1箇所) 及び正面全体と延長方向を撮影
	出来形管理	出来形の確認 <del>-(電位測定装置)-</del>	電位測定	測定時		
	施工管理	使用機械	コンプレッサー、ケレン工具等	施工時	不要	使用機械器具が判明できるように撮影
	出来形管理	施工状況	作業状況	施工時		
<del>-(防食工)- (被覆)</del>	施工管理	完成	完成全景 素地調整完了状態	完成時	代表箇所 各1枚	完了の部分 (適宜)
	出来形管理	完成	完成全景 素地調整完了状態	完成時		
4) コンクリート被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水士船、溶接機等	施工時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
	出来形管理	被覆防食の作業状況	施工状況	施工時		
5) 防食塗装	施工管理	出来形の確認	被覆防食完了状態	完了時	代表箇所 各1枚	完了の部分 (1箇所) 及び正面全体と延長方向を撮影
	出来形管理	出来形の確認	塗装完了状態	完了時	代表箇所 各1枚	完了の部分 (1箇所) 及び正面全体と延長方向を撮影
16. 路床工						
1) 不陸整正	施工管理	路床	施工状況	施工時	不要	
17. コンクリート舗装工						
1) 下層路盤 2) 上層路盤 3) 路盤	施工管理	路盤	路盤材料均し、転圧、締固め	<del>上層、下層各層</del> 作業中	不要	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	不要	主要資材については〈品〉の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	路盤の厚さが判明できるように撮影
4) コンクリート舗装 4) 目地 5) 小口止め	施工管理	コンクリート舗装、目地	型枠据付時の路盤確認 型枠組立て、組外し コンクリート運搬及び打設	施工時	不要	各作業が判明できるように撮影
			締固め及び表面仕上げ ダウエルバー、タイバー、 目地材及び鉄網の設置 養生			
		小口止め	施工状況	施工時		各作業が判明できるように撮影
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	不要	主要資材については〈品〉の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	2-7コンクリートの品質管理を適用する。 コンクリート舗装の鉄網、目地及び舗設厚さが判明できるように撮影

3-1 共通的工種 (7)

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
18. アスファルト舗装工						
1) 下層路盤 2) 上層路盤						3-1-17コンクリート舗装工 1)下層路盤、2)上層路盤を適用する。
3) 基層 4) 表層	施工管理	基層、表層	型枠組立て タックコート、プライムコート 散布 舗設、締固め	施工時	不要	各作業が判明できるように撮影
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	不要	主要資材については(品)の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	舗設厚さが判明できるように撮影
19. 植生工						
1) 張芝 2) 筋芝	施工管理	使用機械器具等 施工状況	転圧機械、打固め器具等 材料の管理 土の敷均し、肥料の散布 状況 芝の張付け	搬入時 施工時 施工時 施工時	不要	使用機器の規格、形状等が判明できるように撮影 材料の管理状況が判明できるように撮影 土の敷均し厚、肥料の散布状況が判明できるように撮影 剥離しやすい箇所の固定、ローラ等による鎮圧状況が判明できるように撮影
	品質管理	使用材料	土、芝、肥料	搬入時	不要	芝、肥料の種類、土の性状等が判明できるように撮影
	出来形管理	植生状況	施工前区域 完成区域	施工前、全体区域及び部分 施工完了後、全体区域及び部分	代表箇所 各1枚	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影
3) 播種 4) 種子吹付	施工管理	使用機械器具等 施工状況	整地、鎮圧、散布機械等 材料の管理 種子の播き付け、土の敷均し等	搬入時 施工時 施工時、工程毎	不要	使用機器の規格、形状等が判明できるように撮影 材料の管理状況が判明できるように撮影 作業状況が判明できるように撮影
	品質管理	使用材料	土、種子、肥料、土壌改良剤、養生剤等	搬入時	不要	種子、肥料等材料の種類、品質が判明できるように撮影
	出来形管理	植生状況	施工前区域 完成区域	施工前、全体区域及び部分 施工完了後、全体区域及び部分	代表箇所 各1部	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影 全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影
5) 植栽	施工管理	使用機械器具等 施工状況	掘削機械、締固め器具 運搬機械、材料管理 土の敷均し、肥料の散布 状況 根回し、運搬、植穴、植付け、名札等の状況	搬入時 施工前 施工時、工程毎	不要	使用機器の規格、形状が判明できるように撮影 材料の管理状況が判明できるように撮影 土の敷均し、肥料の散布状況が判明できるように撮影 植樹の施工状況が判明できるように撮影
	品質管理	使用材料	土、肥料等 樹木	搬入時 搬入時、種類毎	不要	土の性状、肥料の種類が判明できるように撮影 樹木の形状が判明できるように撮影
	出来形管理	植樹状況	施工前区域 完成区域	施工前、全体区域及び部分 施工完了後、全体区域及び部分	代表箇所 各1部	全体区域、部分的に施工前及び完成状況が判明できるように撮影

3-2 土捨工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
1. 排砂管設備工						3-1-1排砂管設備工を適用する。
2. 土運船運搬工						3-1-2土運船運搬工を適用する。
3. 揚土土捨工						3-1-3揚土土捨工を適用する。

3-3 海上地盤改良工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 床掘工						
1) ポンプ床掘	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前又は現地搬入時	不要	全景及び数量が判明できるように撮影
			床 掘	床掘位置測量状況		測量時
			中継船設置、撤去	設置撤去の作業時		
		障害物除去	床掘状況	浚渫作業時、作業船毎		
			障害物積込状況	積込時		
	運搬船に積込まれた状態		積込完了時、運搬毎適宜			
障害物捨込状況	捨込時					
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測量作業時	代表箇所 各1枚	全景については、位置が判明できる背景を入れる。	
2) グラブ床掘 3) 硬土盤床掘 4) 砕岩床掘 5) バックホウ床掘	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前又は現地搬入時	不要	全景及び数量が判明できるように撮影。
			床 掘	床掘位置測量状況		測量時
			床掘状況	床掘作業時、作業船毎		
		障害物除去	土質状況	床掘作業時		
			障害物積込状況	積込時		
	運搬船に積込まれた状態		積込完了時、運搬毎適宜			
障害物捨込状況	捨込時					
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測量作業時	代表箇所 各1枚	全景については、位置が判明できる背景を入れる。	
2. 排砂管設備工					3-1-1排砂管設備工 を適用する。	
3. 土運船運搬工					3-1-2土運船運搬工 を適用する。	
4. 揚土土捨工					3-1-3 揚土土捨工を適用する。	
1) 土砂掘削					3-17-3裏埋土工 1) 土砂掘削を適用する。	
2) 土砂盛土					3-17-3裏埋土工 2) 土砂盛土を適用する。	
5. 置換工						
1) 置換材 2) 置換材均し	施工管理	使用船舶機械等	運搬船舶機械	投入時	不要	全景が判明できるように撮影
			均し船舶機械	均し作業時		均し用具は、作業前に撮影
		その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時		
			飛砂防止対策	対策を講じた時		
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	不要	
			品質試験状況	試験時		
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	全景については、位置が判明できる背景を入れる。	
6. 圧密・排水工					3-1-4圧密・排水工 1) サンドドレーン、2) 敷砂、3) 敷砂均し、4) 載荷土砂、5) ペーパードレーンを適用する。	
7. 締固工					3-1-5締固工 2) サトコソバクソソバ、3) 盛土土砂撤去、4) 敷砂、5) 敷砂均しを適用する。	
8. 固化工					3-1-6固化工 1) 深層混合処理杭、3) 敷砂、4) 敷砂均しを適用する。	

3-4 基礎工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明	
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度		
1. 基礎盛砂工							
1) 盛砂 2) 盛砂均し	施工管理	使用船舶機械等	運搬船舶機械	投入時	不要	全景が判明できるように撮影 均し用具は、作業前に撮影	
			均し船舶機械	均し作業時			
	品質管理	材料の確認	その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	不要	
			材料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	試験時		
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	全景については、位置が判明できる背景を入れる。 3-1-7洗掘防止工を適用する。		
2. 洗掘防止工							
3. 基礎捨石工							
1) 基礎捨石 2) 捨石本均し 3) 捨石荒均し	施工管理	準備、仮設	ストックヤード、仮設道路等	仮設道路、ストックヤード使用前	不要	使用機械作業状況等が判明できるように撮影	
			陸上運搬	ストック、積み込み、運搬状況			運搬時
			捨石投入	投入状況			投入時、捨石規格毎及び作業船種毎
			捨石均し	均し状況			規格及び作業船毎
	品質管理	材料試験	材料の確認	試験状況	試験時	不要	公的機関が実施する場合は省略できる。 スタッフ、テープ等を同時撮影
			産地・規格毎	搬入時			
出来形管理	出来形の確認	測量状況	測量作業時	代表箇所 各1枚			
4. 袋詰コンクリート工						2-11袋詰コンクリートを適用する。	
5. 基礎ブロック工							
1) 基礎ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	不要	ヤード全景及び設備が判明出来るように撮影 使用する機械等の種類が判明できるように撮影	
			使用船舶機械等	クレーン等			施工時
			函台	製作函台			着工時
	品質管理	出来形管理	鉄筋 型枠	組立てかぶり	組立完了時	代表箇所 各1枚	2-7コンクリートの品質管理を適用する。 3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。 函台、函台の平坦性（敷砂等）及び剥離材（ルーフィング等）敷設状況の撮影 番号等を入れて撮影 個数が確認できれば1枚に複数枚入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影） 積重ね段数が判明できるように撮影
				組立完了	組立確認時		
				形状寸法、外観	打設後		
				完成品	完成時		
				仮置状況	仮置時		
施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	据付作業	据付時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影 据付作業が判明できるように撮影	
			据付作業状況	据付時			
出来形管理	出来形の確認	測定状況	目地測定時及び法線出入の測定時	代表箇所 各1枚	据付の全体が判明できるように撮影		
6. 水中コンクリート工						2-10水中コンクリートを適用する。	
7. 水中不分離性コンクリート工						2-12水中不分離性コンクリートを適用する。	
8. 基礎栗石工							
1) 基礎栗石均し	施工管理	基礎栗石投入	基礎栗石投入、均し、締め	施工時	不要	作業機械作業状況等が判明できるように撮影	
			基礎栗石均し				
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	不要	主要資材については〈品〉の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影	
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	基礎栗石の <b>高さ厚さ</b> が判明できるように撮影		

3-5 本土工（ケーソン式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
1. ケーソン製作工						
1) ケーソン製作用台船	施工管理	使用船舶機械等	フローティングドック、引船、起重機船、運搬船、クレーン運搬機械等	施工時	不要	使用する船舶、機械の種類が判明できるように撮影
		ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景		ヤード全景及び設備が判明できるように撮影
2) 底面	施工管理	函台	製作函台	着工時及び施工時	不要	函台、函台の平坦性（敷砂等）及び剥離材（ルーフィング等）の敷設状況の撮影
3) マット	施工管理	摩擦増大用マット類の確認（※1）	補強材セット状況	作業中、完了時	不要	作業状況が判明できるように撮影
			アスファルトコンクリート打設状況	アスファルトコンクリート打設時		
			搬入仮置	搬入仮置時		
			アンカー取付け、加工	取付加工時		
	出来形管理	摩擦増大用マット敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時		
摩擦増大用マット出来形の確認		敷設位置、重ね幅、延長及びジョイントの確認	敷設完了時	代表箇所 各1枚	確認箇所が判る背景を入れる。	
4) 支保						2-9型枠及び支保工を適用する。
5) 足場	施工管理	足場（※1）	組立状況	組立時	不要	内足場及び外足場の組立状況を撮影 足場の構造、安全ネット等が判明できるように撮影
			昇り足場設置状況	同上		
			壁継ぎ設置状況	同上		
			足場スペースの確保状況	同上		
			解体状況	解体時		
6) 鉄筋	施工管理 出来形管理	鉄筋	組立て底版	組立段階確認時	代表箇所 各1枚	2-8鉄筋工を適用する。 組立完了状況が判明できるように撮影
			フーチング	組立段階確認時		
			外壁（側壁）	各層 組立段階確認時		
			隔壁	各層 組立段階確認時		
			ハンチ部	上段 組立段階確認時		
			吊筋等	上段 組立段階確認時		
			かぶり	各層 組立段階確認時		
						鉄筋と型枠の間隔が判明できるように撮影
7) 型枠	施工管理 出来形管理	型枠（※1）	組立て底版	組立段階確認時	代表箇所 各1枚	2-9型枠及び支保工を適用する。 組立完了状況が判明できるように撮影
			フーチング	組立段階確認時		
			外壁（側壁）	各層 組立段階確認時		
			隔壁	各層 組立段階確認時		
			ハンチ部	上段 組立段階確認時		

（※1）同一形状のケーソン毎に代表的な1サイクルの撮影で可とする。

3-5 本土工（ケーソン式）（2）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明	
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度		
8) コンクリート	施工管理					2-4運搬打設工を適用する。	
	品質管理					2-7コンクリートの品質管理を適用する。	
	出来形管理	コンクリート	形状寸法、外観（※2）	打設後、各層	代表箇所 各1枚	打設完了状況が判明できるように撮影	
		完 成	完成品全景	完成時、各函毎		ケーソン番号、吃水マーク等を入れて撮影	
2. ケーソン進水据付工							
1) バラスト	施工管理	バラスト投入	バラスト材投入状況	投入時	不要	バラスト投入方法及び材料が判明できるように撮影	
2) 止水板	施工管理	止水板	止水板の設置状況	進水時	不要	曳航の場合で蓋の取付状況又は取付完了状態を撮影	
3) 上 蓋	施工管理	蓋(ネットを含む。)	蓋の設置状況	進水時	不要	曳航の場合で蓋の取付状況又は取付完了状態を撮影	
4) 進 水	施工管理	進 水	進水方法	進水時	不要	斜路式、ドライドック、FD、吊降し等の方法が判明できるように撮影 設備（吊降しの場合、起重機船、吊具を含む。）が判明できるように撮影 漏水がある場合は漏水状況及び処置状況を撮影 計画吃水であることが確認できるように撮影	
			進水設備	進水時			
			進水状況	進水時			
		浮 上	浮上又は吊上げ完了状況	進水（吊上げ）完了時			
5) 仮 置	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、発電機、ポンプ等設置状況	設置時	不要	使用する船舶機械等の種類が判明できるように撮影 沈設作業（注水を含む。）が判明できるように撮影 係留作業（係留アンカーを含む。）が判明できるように撮影	
			仮置作業	沈設状況			仮置時
			仮置作業	係留状況			仮置時
	出来形管理 (沈設の場合) (係留の場合)	仮置完了	沈設完了状況	完了時、各函毎	代表箇所 各1枚	沈設仮置完了状態が判明できるように撮影	
		仮置完了	係留完了状況	完了時、各函毎		係留完了状態（係留ロープを含む。）が判明できるように撮影	
6) 回航・えい航	施工管理	蓋の設置状況	完了状況	完了時、各函毎	不要	形象物等が判明できるように撮影 えい航・回航用ロープの取付位置及び状況について撮影 えい航・回航の姿勢が判明できるように撮影 途中寄港した場合には、その係留等の状態が判明できるように撮影	
		使用船舶	引船全景	えい航開始時			
		えい航・回航用ロープ	取付状況及び、吊具取付状況	えい航開始時			
		えい航・回航	えい航・回航姿勢	えい航・回航時			
		寄港避難	寄港及び避難の状況	寄港時及び避難時、各函毎			
	出来形管理	えい航・回航完了	完了（目的地着）状況	えい航・回航完了時	代表箇所 各1枚	えい航・回航が完了したことが判明できるように撮影（付近の背景を同時撮影）	
7) 据 付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、発電機、ポンプ等配置状況	施工時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影 据付作業が判明できるように撮影 配筋が非対象の場合に適用する。	
			据付作業	据付作業状況			据付時、各函毎
			据付位置	前面又は背面の確認			据付時、各函毎
	出来形管理	出来形の確認	据付完了状況	完了時	代表箇所 各1枚	据付完了が判明できるように撮影 代表的な部分を撮影 完成法線が判明できるように撮影（延長方向へ撮影）	
		据付目地	据付完了状況	完了時			
		据付法線の出入	据付完了状況	完了時			
3. 中詰工							
4. 蓋コンクリート工							
5. 蓋ブロック工							

~~(※1) 同一形状のケーソン毎に代表的な1サイクルの撮影で可とする。~~

(※2) 形状寸法は、出来形管理基準の測定密度以上、外観は全段階・全数の撮影とする。

3-6 本体工（ブロック式）

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
1. 本体ブロック製作工						
1) 底面	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	不要	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時		
		函台	製作函台	着工時		
2) 足場	施工管理	足場	組立 解体	組立時 解体時	不要	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。
3) 鉄筋	施工管理				不要	2-8鉄筋工を適用する。
	出来形管理	鉄筋	組立て	組立完了時	代表箇所 各1枚	組立完了状況が判明できるように撮影
			底盤			
			フーチング	組立完了時		
			壁	組立完了時		
			ハンチ部	組立完了時		
吊筋等	組立完了時					
かぶり	組立完了時				鉄筋と型枠の間隔が判明できるように撮影	
4) 型枠	施工管理				不要	2-9型枠及び支保工を適用する。
	出来形管理	型枠	組立完了	組立確認時	代表箇所 各1枚	組立完了状況が判明できるように撮影
5) コンクリート	施工管理				不要	2-4運搬打設工を適用する。
	品質管理				不要	2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	コンクリート 完成	形状寸法、外観	打設後	代表箇所 各1枚	番号等を入れて撮影 個数が確認できれば1枚に複数数入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影） 積重ね段数が判明できるように撮影
完成品			完成時			
			仮置状況	仮置時		
2. 本体ブロック据付工						
1) 本体ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影 据付作業が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時		
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	目地測定時及び法線出入の測定時	代表箇所 各1枚	据付の全体が判明できるように撮影
3. 中詰工						
4. 蓋コンクリート工						
5. 蓋ブロック工						
6. 前面壁ブロック工、張りブロック工						
1) ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	不要	3-6-1 本体ブロック製作工の関連事項を適用する。
2) ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、クレーン等	施工時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	不要	据付作業が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	不要	据付の全体が判明できるように撮影

3-7 本土工（場所打式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 場所打コンクリート工						
1) 足 場	施工管理	足場	組立て 解体	組立時 解体時		3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。
2) 鉄 筋	施工管理	鉄 筋	鉄筋の仮置、溶接、組立 作業	施工時	不要	
	出来形管理	出来形の確認	組立て、結束及び溶接 測定状況	組立時 測定時	代表箇所 各1枚	測定作業が判明できるように撮影
3) 型 枠	施工管理	型 枠	型枠の構造 目地材等の取付状況	施工時 施工時	不要	作業機械、船舶、作業方法が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	測定作業が判明できるように撮影
4) 伸縮目地	施工管理	伸縮目地	伸縮目地の設置状況	施工時	不要	
5) コンクリート	施工管理	準備仮設	プラント仮設、コンク リートミキサー船回航、 仮設道路、登坂路等	着手前後作業中及び跡片付後	不要	
			コンクリートミキサー船 回航	回航開始時、終了時及び施工時		使用船舶、回航の状況等が判明できるように撮影
			仮設道路、登坂路等	仮設作業時、設置後及び撤去時		路線状況が判明できるように撮影
		打継ぎ処理 コンクリート	処理作業 仕上状況	施工時 表面仕上時 穴埋時		作業方法が判明できるように撮影 天端均し仕上状況を撮影 型枠取外後の締付材等の穴埋状況を撮影
	その他	灯台基礎、電柱穴、階段 等	施工時			
	品質管理				不要	2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	測定作業が判明できるように撮影
6) 補助ヤード施設	施工管理	補助ヤード	補助ヤード	着工時全景	不要	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影
2. 水中コンクリート工						2-10水中コンクリートを適用する。
3. プレパックドコンクリート工						2-13プレパックドコンクリート工を適用する。
4. 水中不分離性コンクリート工						2-12水中不分離性コンクリートを適用する。
5. 止壁工						
1) 止壁コンクリ						3-14-1上部コンクリート工の関連事項を適用する。

3-8 本土工（捨石・捨ブロック式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明	
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度		
1. 洗掘防止工						3-1-7 洗掘防止工を適用する。	
2. 本体捨石工							
1) 本体捨石 2) 本体捨石均し	施工管理	準備、仮設	ストックヤード、仮設道路等	仮設道路、ストックヤード使用前	不要	作業機械作業状況等が判明できるように撮影	
		陸上運搬	ストック、積み込み、運搬状況	運搬時			
		捨石投入	投入状況	投入時、捨石規格毎及び作業船種毎			
		捨石均し	均し状況	規格及び作業船毎			
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	不要	公的機関が実施する場合は省略できる。	
	材料の確認	産地・規格毎	搬入時		スタッフ、テープ等を同時撮影		
	出来形管理	出来形の確認	測量状況	測量作業時	代表箇所 各1枚		
3. 捨ブロック工							
1) 捨ブロック製作	施工管理	ヤード等 使用船舶機械等 函 台	ヤード及び設備	着工時全景	不要	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。	
			クレーン等	施工時			
			製作函台	着工時			
	品質管理				不要	2-7コンクリートの品質管理を適用する。	
	出来形管理	鉄 筋 型 枠 コンクリート 完 成	組立てかぶり 組立完了 形状寸法、外観 完 成	組立完了時	組立完了時	代表箇所 各1枚	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。  番号等を入れて撮影 個数が確認できれば1枚に複数数入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影） 積重ね段数が判明できるように撮影
				組立確認時	組立確認時		
				打設後	打設後		
				完成時	完成時		
	2) 捨ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等 据付作業	起重機船、台船等	施工時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影 据付作業が判明できるように撮影
				据付作業状況	据付時		
出来形管理		出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	据付の全体が判明できるように撮影	
4. 場所打コンクリート工							
1) 基礎砕石	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	不要		
			品質試験状況	試験時			
2) 型 枠	施工管理	型 枠	型枠の構造	施工時	不要	作業機械、船舶、作業方法が判明できるように撮影	
			目地材等の取付状況	施工時			
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	測定作業が判明できるように撮影	
3) 伸縮目地	施工管理	伸縮目地	伸縮目地の設置状況	施工時	不要		
4) コンクリート	施工管理	準備仮設	プラント仮設、コンクリートミキサー船回航、仮設道路、登坂路等	着手前後作業中及び跡片付後	不要	使用船舶、回航の状況等が判明できるように撮影  路線状況が判明できるように撮影 作業方法が判明できるように撮影 天端均し仕上状況を撮影 型枠取外後の締付材等の穴埋状況を撮影	
			コンクリートミキサー船回航	回航開始時、終了時及び作業施工時			
			仮設道路、登坂路等	仮設作業時、設置後及び撤去時			
			打継ぎ処理	処理作業			施工時
			コンクリート	仕上状況			表面仕上時
							穴埋時
	その他	灯台基礎、電柱穴、階段	施工時				
品質管理				不要	2-7コンクリートの品質管理を適用する。		
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	測定作業が判明できるように撮影		

3-9 本土工（鋼矢板式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 鋼矢板工						3-1-11鋼矢板工を適用する。
2. 控 工						3-1-12控工を適用する。

3-10 本土工（コンクリート矢板式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. コンクリート矢板工						3-1-11 鋼矢板工 2)鋼矢板を適用する。
1) コンクリート矢板						
2. 控 工						3-1-12 控工を適用する。

3-11 本土工（鋼杭式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 鋼杭工						3-1-13鋼杭工を適用する。

3-12 本土工（コンクリート杭式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. コンクリート杭工						3-1-13 鋼杭工を適用する。

3-13 被覆・根固工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明	
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度		
1. 被覆石工							
1) 被覆石						3-4-3 基礎捨石工 1)基礎捨石を適用する。	
2) 被覆石均し						3-4-3 基礎捨石工 2)捨石本均し、3)捨石荒均しを適用する。	
2. 袋詰コンクリート工						2-11袋詰コンクリートを適用する。	
3. 被覆ブロック工							
1) 被覆ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	不要	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。	
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時			
		函台	製作函台	着工時			
	品質管理 出来形管理	鉄筋 型枠(※1) コンクリート(※2) 完成	組立てかぶり	組立完了時	代表箇所 各1枚	2-7コンクリートの品質管理を適用する。 3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。 番号等を入れて撮影 個数が確認できれば1枚に複数枚入れて撮影(全個数確認必要枚数撮影) 積重ね段数が判明できるように撮影	
			組立完了	組立確認時			
			形状寸法、外観	打設後			
			完成品	完成時			
			仮置状況	仮置時			
2) 被覆ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影 据付作業が判明できるように撮影	
		据付作業	据付作業状況	据付時			
出来形管理	出来形の確認		測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	据付の全体が判明できるように撮影	
4. 根固ブロック工							
1) 根固ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	不要	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。	
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時			
		函台	製作函台	着工時			
	品質管理 出来形管理	鉄筋 型枠(※1) コンクリート(※2) 完成	組立てかぶり	組立完了時	代表箇所 各1枚	2-7コンクリートの品質管理を適用する。 3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。 番号等を入れて撮影 個数が確認できれば1枚に複数枚入れて撮影(全個数確認必要枚数撮影) 積重ね段数が判明できるように撮影	
			組立完了	組立確認時			
			形状寸法、外観	打設後			
			完成品	完成時			
			仮置状況	仮置時			
2) 根固ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	不要	3-13-3 被覆ブロック工 2)被覆ブロック据付の関連事項を適用する。	
		据付作業	据付作業状況	据付時			
出来形管理	出来形の確認		測定状況	測定時	代表箇所 各1枚		
5. 水中コンクリート工						2-10水中コンクリートを適用する。	
6. 水中不分離性コンクリート工						2-12水中不分離性コンクリートを適用する。	
7. サンドマスチック工							
1) サンドマスチック	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	不要		
		施工状況	作業状況	施工時			
	品質管理 出来形管理	材料の確認 出来形の確認		試験及び検査 測定状況	試験及び検査時 測定時	不要 代表箇所 各1枚	

(※1) 同一形状のブロック毎に代表的な1サイクルの撮影で可とする。  
(※2) 出来形管理基準の測定密度以上の撮影とする。

3-14 上部工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 上部コンクリート工						
1) 支 保						2-9型枠及び支保工を適用する。
2) 足 場	施工管理	足場	組立て 解体	組立時 解体時		3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。
3) 鉄 筋	施工管理	鉄 筋	鉄筋の仮置、溶接、組立 作業	施工時	不要	
	出来形管理	出来形の確認	組立て、結束及び溶接	組立時		
4) 型 枠	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	測定作業が判明できるように撮影
	施工管理	型 枠	型枠の構造 目地材等の取付状況	施工時	不要	作業機械、船舶、作業方法が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	測定作業が判明できるように撮影
5) 伸縮目地	施工管理	伸縮目地	伸縮目地の設置状況	施工時	不要	
6) コンクリート	施工管理	準備仮設	プラント仮設、コンク リートミキサー船回航、 仮設道路、登坂路等	着手前後施工時及び跡片付後	不要	
			コンクリートミキサー船 回航	回航開始時、終了時及び施工時		使用船舶、回航の状況等が判明できるように撮影
			仮設道路、登坂路等	仮設作業時、設置後及び撤去時		路線状況が判明できるように撮影
		打継ぎ処理	処理作業	施工時		作業方法が判明できるように撮影
		コンクリート	仕上状況	表面仕上時 穴埋時		天端均し仕上状況を撮影
		その他	灯台基礎、電柱穴、階段 等	施工時		型枠取外後の締付材等の穴埋状況を撮影
		品質管理			不要	2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	測定作業が判明できるように撮影
7) 補助ヤード施設	施工管理	補助ヤード	補助ヤード	着工時全景	不要	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影
2. 上部ブロック工						
1) 上部ブロック製 作	施工管理	ヤード等 使用船舶機械等 函 台	ヤード及び設備	着工時全景	不要	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。
			クレーン等	施工時		
			製作函台	着工時		
	品質管理				不要	2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	鉄 筋	組立てかぶり	組立完了時	代表箇所 各1枚	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。
	型 枠	組立完了	組立確認時			
	コンクリート	形状寸法、外観	打設後		番号等を入れて撮影	
	完 成	完成品	完成時		個数が確認できれば1枚に複数数入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影）	
		仮置状況	仮置時		積重ね段数が判明できるように撮影	
2) 上部ブロック据 付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	不要	3-13-3 被覆ブロック工 2) 被覆ブロック据付の関連事項を適用する。
	出来形管理	据付作業	据付作業状況	据付時		
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	

3-15 付属工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 係船柱工						
1) 係船柱	施工管理	使用船舶機械等	杭打機、クレーン車(船)、トラック等	設置時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		施 工	基礎工施工状況	施工時		基礎施工状況(杭打ち、基礎石投入、均し及びコンクリート打設等)を撮影(押込ボルトを含む。)
		据 付	本体据付状況	据付時		据付状況が判明できるように撮影
	品質管理 出来形管理	搬入数量の確認	係船柱	搬入時	不要	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
		杭	基礎杭	杭打完了時	代表箇所 各1枚	基礎杭打込完了状況が判明できるように撮影
			石材投入、均し	基礎石投入均し完了状況		均し完了時
		型 枠	型枠組立完了状況	組立完了時		打設前の型枠、埋込ボルト検査状態
基礎完成 据付完成	基礎完成状況 本体据付確認状況	完成時 完成時		完成が判明できるように撮影 据付完了状態が判明できるように撮影		
2. 防舷材工						
1) 防舷材	施工管理	使用船舶機械等	台船、クレーン車(船)	取付時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取付け	取付位置の状況	取付前		埋込(取付)ボルトの部分及び全景取付状況の撮影
			取付状況	取付時		
	品質管理 出来形管理	搬入数量の確認 出来形の確認	防舷材 取付完了状態	搬入時 取付完了時	不要 代表箇所 各1枚	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影 取付完了状態の部分(1基)及び正面全体と延長方向全景
3. 車止・縁金物工						
1) 車止・縁金物	施工管理	使用船舶機械等	台船、溶接機、クレーン	取付時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取付け	取付状況	取付時		取付状況(取付け、溶接、コンクリート打設)
			塗装状況	塗装時、各層毎		各層毎の塗装状況(警戒色塗装を含む。)
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	不要	塗料の種類別に内容が判明できるもの
	出来形管理	塗 料	塗料の種類毎	搬入時	代表箇所 各1枚	取付完了状態の部分(1基)及び正面全体と法線方向全景
4. 防食工					3-1-15防食工を適用する。	
5. 付属設備工						
1) 係船環	施工管理	使用船舶機械等	クレーン車(船)、トラック等	設置時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取 付	本体取付状況	取付時		取付状況が判明できるように撮影
	品質管理 出来形管理	搬入数量の確認 取付完了	係船環 本体取付確認状況	搬入時 完了時	不要 代表箇所 各1枚	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影 取付完了状態が判明できるように撮影
6. 滑り材工						
1) 滑り材	施工管理	取 付	取付状況	取付時	不要	取付状況が判明できるように撮影
	品質管理	搬入数量の確認	滑り材	搬入時	不要	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	取付完了状態	取付完了時	代表箇所 各1枚	取付完了状態が判明できるように撮影

3-16 消波工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 洗掘防止工						3-1-7 洗掘防止工を適用する。
2. 消波ブロック工						
1) 消波ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	不要	3-13-3 被覆ブロック工 1) 被覆ブロック製作の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時		
		函 台	製作函台	着工時		
	品質管理				不要	2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	鉄 筋	組立てかぶり	組立完了時	代表箇所 各1枚	3-13-3 被覆ブロック工 1) 被覆ブロック製作の関連事項を適用する。
		型 枠 (※1)	組立完了	組立確認時		
		コンクリート (※2)	形状寸法、外観	打設後		
完 成		完成品 仮置状況	完成時 仮置時			
2) 消波ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	不要	3-13-3 被覆ブロック工 2) 被覆ブロック据付の関連事項を適用する。
		据付作業	据付作業状況	据付時		
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	

(※1) 同一形状のブロック毎に代表的な1サイクルの撮影で可とする。  
 (※2) 出来形管理基準の測定密度以上の撮影とする。

3-17 裏込・裏埋工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 裏込工						
1) 目地板	施工管理	目地板の確認	搬入	搬入時	不要	
		敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時		
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	不要	
		目地板の形状寸法	測定状況	測定時		
出来形管理	出来形の確認	敷設完了状態	敷設完了時	代表箇所 各1枚		
2) 裏込材 3) 瀬取り 4) 裏込均し	施工管理	準備、仮設	ストックヤード、仮設道路等	仮設道路、ストックヤード使用前 後	不要	作業機械及び作業状況等が判明できるように撮影
		陸上運搬	ストック、積み込み、運搬 状況	運搬時		
		瀬取り	瀬取り状況	施工時		
		裏込材投入	投入状況	投入時、捨石規格毎及び作業船 種毎		
		裏込均し	均し状況	規格及び作業船毎		
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	不要	公的機関が実施する場合は省略できる。 スタッフ、テープ等を同時撮影
出来形管理	出来形の確認	産地・規格毎	搬入時	代表箇所 各1枚		
5) 吸い出し防止材	施工管理	吸い出し防止材の確認	搬入	搬入時	不要	
		敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時		
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	不要	
		吸い出し防止材の形状寸法	測定状況	測定時		
出来形管理	出来形の確認	敷設完了状態	敷設完了時	代表箇所 各1枚		
2. 裏埋工						
1) 裏埋材	施工管理	使用船舶機械	主要船舶機械	施工時、船舶機械毎	不要	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
		施工状況一般	埋立材の採取状況	採取作業時		
			埋立材運搬の状況	運搬作業時		
			埋立材整地状況	整地作業時		
			余水吐の設置及び撤去	設置作業時及び撤去時		
	公害防止対策	防止処置作業時				
品質管理	材料の品質管理状況	〈特〉に定められた品質 管理の作業状況	品質管理作業時、品質管理内容 毎	不要	撮影項目は〈品〉1.土及び2.石材等による。	
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚		

3-17 裏込・裏埋工 (2)

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明	
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度		
3. 裏埋土工							
1) 土砂掘削	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	不要	使用機械の種類が判明できるように撮影 各作業状況が判明出来るように撮影	
		仮置場及び土砂処分場	仮置及び土砂処分状況	施工時、機械毎			
		掘削・切土	掘削、切土、穿孔及び発破状況	施工時、機械毎			
		運 搬	土砂の搬入、搬出状況				
	埋戻し及び裏込め	材料の投入及び均し状況					
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎	代表箇所 各1枚		
2) 土砂盛土	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	不要	使用機械の種類が判明できるように撮影 各作業状況が判明出来るように撮影	
		仮置場及び土砂処分場	仮置及び土砂処分状況	施工時、機械毎			
		運 搬	土砂の搬入、搬出状況				
		品質管理	材料の確認	試験及び搬入状況	試験及び搬入時	不要	主要材料並びに試験及び搬入の状況が判明できるように撮影 撮影項目は〈品〉1.土及び2.石材等による。
		出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎	代表箇所 各1枚	盛土の各層の仕上り厚さが判明できるように撮影

3-18 陸上地盤改良工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 圧密・排水工						3-1-4 圧密・排水工を適用する。
2. 締固工						3-1-5 締固工を適用する。
3. 固化工						3-1-6 固化工を適用する。

3-19 土 工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注 意 事 項 及 び 説 明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 掘削工						
1) 土砂掘削						3-17-3裏埋土工 1) 土砂掘削 を適用する。
2. 盛土工						
1) 土砂盛土						3-17-3裏埋土工 2) 土砂盛土 を適用する。
3. 路床盛土工						
1) 路床盛土	施工管理	使用機械 運 搬 路床盛土	主要機械	施工時、機械毎	不要	使用機械の種類が判明できるように撮影 各作業状況が判明出来るように撮影
			土砂の搬入状況	施工時、機械毎		
			路床盛土及び各層の転圧 状況			
	品質管理	材料の確認	試験及び搬入状況	試験及び搬入時	不要	主要材料並びに試験及び搬入の状況が判明できるように撮影 撮影項目は〈品〉1. 土及び2. 石材等による。
出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎	代表箇所 各1枚	路床盛土の各層の仕上り厚さが判明できるように撮影	
4. 排水処理工						
1) 排水処理	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	不要	使用機械の種類が判明できるように撮影
	出来形管理	排 水 完 了	排水処理状況 完了全景	施工時、機械毎 完了時	代表箇所 各1枚	作業状況が判明出来るように撮影
5. 伐開工						
1) 伐 開	施工管理	使用機械 伐 開 運 搬	主要機械	施工時、機械毎	不要	使用機械の種類が判明できるように撮影 各作業状況が判明出来るように撮影
			伐開、除根状況 切株等の搬出状況	施工時、機械毎		
	出来形管理	完 了	完了全景	完了時	代表箇所 各1枚	
6. 法面工						
1) 法 面	施工管理	使用機械 法 面 運 搬 植 生	主要機械	施工時、機械毎	不要	使用機械の種類が判明できるように撮影 各作業状況が判明出来るように撮影
			法 面 切取り状況	施工時、機械毎		
			土砂の搬出状況			
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎	代表箇所 各1枚	3-1-19 植生工を適用する。

3-20 舗装工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注 意 事 項 及 び 説 明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 路床工						3-1-16路床工を適用する。
2. コンクリート舗装工						3-1-17コンクリート舗装工を適用する。
3. アスファルト舗装工						3-1-18アスファルト舗装工を適用する。

3-21 維持補修工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注 意 事 項 及 び 説 明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 維持塗装工						
1) 係船柱塗装 2) 車止塗装 3) 縁金物塗装	施工管理	使用船舶機械等 塗 装	使用船舶、機械類	施工時	不要	曳船、台船、コンプレッサー等が判明できるように撮影
			施工状況	施工時、各層毎		
	出来形管理	出来形の確認	塗装完了状態	完了時	代表箇所 各1部	完了の部分（1箇所）及び正面全体と延長方向を撮影
2. 防食工						3-1-15 防食工を適用する。

3-22 魚礁工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明	
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度		
1. 魚礁製作工・単体魚礁製作							
1) 単体魚礁製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	不要	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。	
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時			
		函 台	製作函台	着工時			
		<del>鉄筋</del>					
		<del>型枠</del>					
		<del>足場</del>					
		コンクリート					2-4運搬打設工を適用する。
	品質管理				不要	2-7コンクリートの品質管理を適用する。	
	出来形管理	鉄筋	組立てかぶり	組立完了時	代表箇所 各1枚	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。	
		型枠 <u>(※1)</u>	組立完了	組立確認時			
コンクリート <u>(※2)</u>		形状寸法、外観	打設後				
完成		完成品	完成時				
		仮置状況	仮置時		番号等を入れて撮影		
					個数が確認できれば1枚に複数数入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影）		
					積重ね段数が判明できるように撮影		
2. 魚礁製作工・組立魚礁製作							
1) コンクリート部材組立	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	不要	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。	
		使用機械等	クレーン等	施工時			
		足場					
		組立部材	運搬状況	施工時			
			保管状況	搬入後			
			組立状況	組立時			
	品質管理	組立部材の外観、形状寸法、質量	観察、測定状況	観察、測定時	不要	2-9型枠及び支保工を適用する。 荷崩れ防止装置、積載状況が判明できるように撮影 まくら木の配置、覆いの状態等を撮影 組立部分及び全景組立状況を撮影	
	出来形管理	ボルト等	取付外観	観察時	代表箇所 各1枚	部材の種類、形状寸法毎にテープ等を同時撮影	
		完成	完成品	完成時			
			仮置状況	仮置時			
					個数が確認できれば1枚に複数数入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影）		
2) 鋼製部材組立							
2) 鋼製部材組立	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	不要	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。	
		使用機械等	クレーン等	施工時			
		足場					
		組立部材	運搬状況	施工時			
			保管状況	搬入後			
			組立状況	組立時			
	品質管理	組立部材の外観、形状寸法、質量	観察、測定状況	観察、測定時	不要	2-9型枠及び支保工を適用する。 荷崩れ防止装置、積載状況が判明できるように撮影 まくら木の配置、覆いの状態等を撮影 組立部分及び全景組立状況を撮影	
	出来形管理	溶接の外観	溶接外観	観察時	代表箇所 各1枚	部材の種類、形状寸法毎にテープ等を同時撮影	
		のど厚、脚長、溶接長等	計上寸法	測定時			
		溶接部試験	非破壊試験の状況	試験時			
完成		完成品	完成時				
		仮置状況	仮置時		テープ、ゲージ等を同時撮影		
					個数が確認できれば1枚に複数数入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影）		

(※1) 同一形状のブロック毎に代表的な1サイクルの撮影で可とする。

(※2) 出来形管理基準の測定密度以上の撮影とする。

3-22 魚礁工 (2)

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
3) FRP 部材組立	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	不要	3-5-1 ケーソン製作工の関連事項を適用する。  2-9型枠及び支保工を適用する。 荷崩れ防止装置、積載状況が判明できるように撮影 まくら木の配置、覆いの状態等を撮影 組立部分及び全景組立状況を撮影
		使用機械等	クレーン等	施工時		
		足場				
		組立部材	運搬状況	施工時		
	品質管理	組立部材の外観、形状寸法、質量	観察、測定状況	観察、測定時	不要	部材の種類、形状寸法毎にテープ等を同時撮影
		出来形管理	接続帯等	取付外観	観察時	代表箇所 各1枚
	完 成	完成品	完成時		個数が確認できれば1枚に複数枚入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影）	
			仮置状況	仮置時		
4) 重錘コンクリート製作						3-6-1 本体ブロック製作工の関連事項を適用する。
3. 魚礁沈設工						
1) 魚礁沈設	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	不要	使用する船舶機械等が判明できるように撮影 測量作業状況が判明できるように撮影 沈設作業が判明できるように撮影
		沈設位置測量作業	測量作業状況	測量時		
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	

3-23 増殖場工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 着定基質製作工・単体着定基質製作						
1) 着定基質製作	施工管理					3-16-2 消波工ブロック工（魚礁タイプは3-23-1 単体魚礁製作工）を適用する。
	品質管理					
	出来形管理					
2. 着定基質製作工・組立着定基質製作						
1) 着定基質組立	施工管理					3-22-2 魚礁製作工・組立魚礁製作を適用する。
	品質管理					
	出来形管理					
3. 着定基質設置工						
1) 着定基質設置	施工管理					3-22-3 魚礁沈設工を適用する。
	品質管理					
	出来形管理					
4. 石材着定基質工						
1) 石材投入	施工管理	準備	ストックヤード等	ストックヤード使用前後	不要	
		石材投入	投入状況	投入時、石材規格毎及び作業船種毎		
		石材均し	均し状況	規格及び作業船毎		
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	不要	公的機関が実施する場合は省略できる。 スタッフ、テープ等を同時撮影
		材料の確認	産地・規格毎	搬入時		
出来形管理	出来形の確認	測量状況	測量作業時	代表箇所 各1枚		

3-24 構造物撤去工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明	
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度		
1. 取壊し工							
1) コンクリート取壊し	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時	不要	使用機械器具が判明できるように撮影	
		施工状況	作業状況	施工時			
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時			代表箇所 各1枚
		完 成	完成全景	完成時			
2. 撤去工							
1) 水中コンクリート撤去 2) 鋼矢板等切断撤去 3) 腹起・タイ材撤去 4) 舗装版撤去 5) 石材撤去 6) ケーソン撤去 7) ブロック撤去 8) 鋼矢板・H形鋼杭引抜き撤去	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時	不要	使用機械器具が判明できるように撮影	
		施工状況	作業状況	施工時			
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時			代表箇所 各1枚
		完 成	完成全景	完成時			

3-25 仮設工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 仮設鋼矢板工						
1) 仮設鋼矢板・H形鋼杭						3-1-11 鋼矢板工 2) 鋼矢板を適用する。
2. 仮設鋼管杭・鋼管矢板工						
1) 先行掘削						3-1-13 鋼杭工 1) 先行掘削を適用する。
2) 仮設鋼管杭・鋼管矢板						3-1-13 鋼杭工 2) 鋼杭を適用する。
3. 仮設道路工						
1) 仮設道路						3-20舗装工の関連事項適用する。

3-26 雑工

工種	撮影区分	撮影項目	撮影基準			注意事項及び説明
			撮影箇所	撮影時期	提出頻度	
1. 現場鋼材溶接工						
1) 現場鋼材溶接	施工管理	開先の加工	加工状況	施工時	不要	使用機械器具が判明できるように撮影
		溶接	作業状況	施工時		
2) 被覆溶接 (水中)		水中溶接	作業状況	施工時		
3) スタッド溶接 (水中)	品質管理	溶接棒、溶接ワイヤ	(特)の品質であること の表示	使用前	不要	包装の表示が判明できるように撮影
	出来形管理	外観、形状寸法	観察、測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	ゲージを同時撮影
			形状寸法	測定時		
		試験	試料の採取状況	採取前及び採取時		
			強度試験の状況	試験時		
	非破壊試験の状況					
	カラーチェックの結果					
2. 現場鋼材切断工						
1) 現場鋼材切断	施工管理	切断	作業状況	施工時	不要	使用機械器具が判明できるように撮影
		水中切断	作業状況	施工時		
	品質管理	酸素ガス及び溶解ア セチレン	(特)の品質であること の表示	使用前	不要	ボンベの表示等が判明できるように撮影
	出来形管理	外観、形状寸法	観察、測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	ゲージを同時撮影
			形状寸法	測定時		
3. その他雑工						
1) 清掃	施工管理	使用機械	ブレーカ、プラスト等	施工時	不要	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時		
	出来形管理	施工前区域	施工前	施工前	施工前	代表箇所 各1枚
完成		完成全景	完成時			
2) 削孔	施工管理	使用機械	カッター、ブレーカ等	施工時	不要	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時		
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	
	完成	完成全景	完成時			

3-27 浚渫工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. ポンプ浚渫工						
1) ポンプ浚渫	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前または現地搬入時	不要	全景及び数量が判明できるように撮影。
		位置測量	浚渫位置測量状況	測量時		法線又は区域標識を入れる。
		施工状況	浚渫状況	浚渫作業時、作業船毎		浚渫位置が判明できる背景を入れる。
			中継船設置、撤去	設置撤去の作業時		
		障害物除去	障害物積込状況	積込時		
		運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜		運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など障害物の状況に応じ撮影	
	障害物捨込状況	捨込時				
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測量作業時	代表箇所 各1枚	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
2) 排砂管設備						3-1-1排砂管設備工を適用する。
2. グラブ浚渫工						
1) グラブ浚渫	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前又は現地搬入時	不要	全景及び数量が判明できるように撮影。
		位置測量	浚渫位置測量状況	測量時		法線又は区域標識を入れる。
		施工状況	浚渫状況	浚渫作業時、作業船毎		船団の配置及び浚渫位置が判明できる背景を入れる。
			土質状況	浚渫作業時		位置、深度又は層を明記する。
		障害物除去	障害物積込状況	積込時		
		運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜		運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など障害物の状況に応じ撮影	
	障害物捨込状況	捨込時				
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測量作業時	代表箇所 各1枚	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
2) 土運船運搬						3-1-2土運船運搬工を適用する。
3. 硬土盤浚渫工						
1) 硬土盤浚渫						3-27-2グラブ浚渫工 1) グラブ浚渫を適用する。
2) 土運船運搬						3-1-2土運船運搬工を適用する。
4. 岩盤浚渫工						
1) 砕岩浚渫						3-27-2グラブ浚渫工 1) グラブ浚渫を適用する。
2) 土運船運搬						3-1-2土運船運搬工を適用する。
5. バックホウ浚渫工						
1) バックホウ浚渫						3-27-2グラブ浚渫工 1) グラブ浚渫を適用する。
2) 土運船運搬						3-1-2土運船運搬工を適用する。

3-28 埋立工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 余水吐工						
1) 余水吐	施工管理	施工状況一般	余水吐の設置及び撤去 公害防止対策	設置作業時及び撤去時 防止処置作業時	不要	余水吐が判明できるように撮影
2. 固化工						3-1-6 固化工 5)事前混合処理を適用する。
3. 埋立工						
1) ポンプ土取 2) グラブ土取 3) ガット土取	施工管理	使用船舶機械 施工状況一般	主要船舶機械 埋立柱の採取状況 埋立柱運搬の状況 埋立柱整地状況	作業時、船舶機械毎 採取作業時 運搬作業時 整地作業時	不要	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
	品質管理	材料の品質管理状況	〈特〉に定められた品質 管理の作業状況	品質管理作業時、品質管理内容 毎	不要	撮影項目は〈品〉1.土及び2.石材等による。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	
4. 排砂管設備工						3-1-1排砂管設備工 を適用する。
5. 土運船運搬工						3-1-2土運船運搬工 を適用する。
6. 揚土埋立工						
1) バージアンロー ダ揚土						3-1-3 揚土土捨工 1)バ <sup>バ</sup> ージアンローダ <sup>ダ</sup> 揚土を適用する。
2) 空気圧送揚土						3-1-3 揚土土捨工 2)空気圧送揚土を適用する。
3) リクレーマ揚土						3-1-3 揚土土捨工 3)リクレーマ揚土を適用する。
4) バックホウ揚土						3-1-3 揚土土捨工 4)バックホウ揚土を適用する。
7. 埋立土工						
1) 土砂掘削						3-17-3裏埋土工 1)土砂掘削 を適用する。
2) 土砂盛土						3-17-3裏埋土工 2)土砂盛土 を適用する。

3-29 道路舗装工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 路床工						3-1-16 路床工を適用する。
2. コンクリート舗装工						3-1-17 コンクリート舗装工を適用する。
3. アスファルト舗装工						3-1-18 アスファルト舗装工を適用する。
4. 道路付属工						
1) 縁石	施工管理	縁 石	据付、目地材の設置	施工時	不要	主要資材については〈品〉18.その他の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	不要	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	
2) 区画線及び道路標示	施工管理	区画線、道路標示	舗装状況	施工時	不要	主要資材については〈品〉18.その他の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	不要	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	
3) 道路標識	施工管理	道路標識	基礎幅、深さ、標識設置状況	施工時	不要	主要資材については〈品〉18.その他の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	不要	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	
4) 防護柵	施工管理	防護柵	設置穴の状況、防護柵設置状況	施工時	不要	主要資材については〈品〉18.その他の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	不要	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所 各1枚	

港湾・漁港漁場関係工事写真管理基準

3-30 緑地工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準			注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	提 出 頻 度	
1. 植生工						3-1-19植生工を適用する。